



平成29年10月31日

各 位

会社名 丸 文 株 式 会 社  
 代表者名 代表取締役社長 水 野 象 司  
 (コード番号 7537 東証第一部)  
 問合せ先 経営企画部長 渋谷 敏 弘  
 (TEL 03-3639-3010)

## 第2四半期業績予想と実績との差異および通期業績予想の修正 ならびに配当予想の修正に関するお知らせ

平成29年5月9日に公表した平成30年3月期第2四半期連結累計期間業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、平成29年5月9日に公表した平成30年3月期通期業績予想および配当予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

(1)平成30年3月期 第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値の差異(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	125,000	800	800	400	15.30
実績値(B)	169,875	1,753	1,314	390	14.93
増減額(B-A)	44,875	953	514	△ 10	-
増減率(%)	35.9	119.2	64.4	△ 2.4	-
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	127,741	△ 435	△ 194	△ 379	△ 14.52

### 差異の理由

通信機器向け半導体の販売が期初予想を大きく上回ったほか、ゲーム機や産業機器、自動車向けの半導体も好調に推移したため、売上高、営業利益および経常利益が前回予想を上回りました。一方、親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券評価損を特別損失に計上したことにより、前回予想並みの390百万円となりました。

(2)平成30年3月期 通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	260,000	3,500	3,300	1,850	70.79
今回修正予想(B)	326,000	4,500	4,000	2,050	78.44
増減額(B-A)	66,000	1,000	700	200	-
増減率(%)	25.4	28.6	21.2	10.8	-
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	270,698	2,883	2,651	1,650	63.14

### 業績予想修正の理由

PC向けメモリーICの減少を見込むものの、引き続き通信機器向けやゲーム機向け、産業機器向け半導体の増加を見込み、売上・利益とも前回予想を上回る見通しです。

(注)上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。

実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## (3)平成30年3月期 配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成29年5月9日 発表)	-	10.00	-	15.00	25.00
今回修正予想	-	-	-	20.00 (普通配当 15.00) (記念配当 5.00)	30.00 (普通配当 25.00) (記念配当 5.00)
当期実績	-	10.00	-	-	-
前期実績 (平成29年3月期)	-	10.00	-	15.00	25.00

## 配当予想修正の理由

当社は株主の皆様への利益配分につきましては、継続的な利益還元を基本とした上で、業績に応じより積極的に利益還元を行うよう業績連動型の配当方式を採用し、配当性向を重視して決定しております。配当額は連結配当性向30%以上を目安として決定していく方針としております。

当期の業績はデバイス事業、システム事業ともに順調に推移しており、前回予想を上回る見通しとなりました。また、おかげさまでもちまして当社は、平成29年7月1日に会社設立70周年を迎えることができました。これもひとえに株主の皆様をはじめ関係各位のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

つきましては、株主の皆様への感謝の意を表すため、期末配当において1株当たり5円の設立70周年記念配当を実施することとしました。これにより、平成30年3月期の期末配当金は、1株当たり20円(普通配当15円、記念配当5円)とし、中間配当金10円と合わせた年間配当金は1株当たり30円となる予定です。

以 上